

目次

はじめに	2
1章 不定詞①	4
2章 不定詞②	16
3章 不定詞③	26
4章 動名詞	42
5章 接続詞①	54
6章 接続詞②	64
7章 文型①	76
8章 文型②	86
9章 受動態①	96
10章 受動態②	108
11章 形容詞・副詞①	120
12章 形容詞・副詞②	132
13章 感嘆文・付加疑問文	142
付録 基本例文テスト	157

英語（リスニング）の音声は、右のQRコードを読み込むか、
下記URLからリスニング問題専用サイトにアクセスし、お聴き下さい。

<https://www.zkai.co.jp/mypage/e/index.html>

パスワード **hukq66**



はじめに

1. Z会の教室 英語の指導方針

現在、世界の人口は75億人以上。うち英語を話している人は、第2言語として使用している人も含めると、20億人近くいると言われています。日本の約400倍以上の広大な世界で、これほど多くの人が英語を使用しています。「将来どうするの？」と聞かれても現時点で答えるのは難しいでしょう。けれど、英語でコミュニケーションを取れるようになれば、自分の視野を日本だけでなく世界に向けられます。世界は広い。日本と比べ物にならないぐらい広い。そして、比べ物にならないぐらい興味深く刺激的で面白いことも待っているわけです。その中の何かに、皆さんが将来を賭けるということもあるかもしれないのです。

さて、「英語でコミュニケーションを取れるようになれば…」と簡単に書いてしまいましたが、「コミュニケーション」という言葉からは、実際に聴いたり話したりすることをまず思い浮かべるかもしれません。確かに、将来的には、そのような実践的な面での能力も身につけなければなりません。ですが、実践に移る前に必要な基礎学力というものが存在します。基礎学力は文法や語彙の充実によって培われます。文法や語彙の知識が充実しなければ、英語を自由に使いこなせないのはもちろんのこと、大学入試への対応も困難です。そして、これらの基礎学力の養成に最も重要な時期が中学生の期間であると考えます。

Z会の中学講座では、これらの基礎学力を養成するために、文法、語彙、音声を体系化して、効果的に英語力が身につくような授業を行っています。授業で学習した内容を振り返りながら、このテキストを何度も反復できれば、それだけで時代が要請する英語力は身につけられます。結果、皆さんの将来の可能性を広げてくれることにもなると強く信じています。

2. 授業について

予習

基本的に不要ですが、「要点」の部分だけでも目を通しておくと授業の理解がよりスムーズになります。

授業内

「授業に参加する」というのは、皆の前で手を挙げて発言することだけを指すものではありません。

「講義を集中して聞く」、「自分の解答と先生の解答が異なるとき、なぜそうなったのかを考える」、「授業の説明の中から自分に必要な内容を考えてノートに取る」など、自分の頭を十分に使うことが「授業に参加する」ということなのです。先生の板書を写しているから「自分は真面目に授業を受けている」と誤解しないようにしましょう。

「復習のときにわからなくなりそうだな」と思うところは、板書にはなくてもすべてノートに書いておきましょう。授業中気づいたこともどんどんノートを取るようにしましょう。そのために、行はなるべく開けて、ノートを取るとよいでしょう。

リスニング

リスニングはまず音に慣れること、そして自分で発音したりスクリプトを音読したりすることも効果的です。繰り返し音読することは、英語の受信力だけでなく発信力をきたえていく上でも非常に重要な作業です。

復習

授業で扱った内容を数日以内に必ず見直しておきましょう。授業に「参加」して自分で能動的に作り上げたノートの内容を確実に理解し、定着させれば、充実した復習ができたと言えます。特に間違えてしまった問題は解き直し、同じミスを繰り返さないように心がけましょう。

添削課題

考える以上に実際に書くことは時間がかかるものです。授業内で解くものは、解答時間を意識して答案を作成しましょう。添削が返却されたら、間違えた箇所はなぜこの解答になったのかという過程を思い出しながらか見直しをし、同じ形式の問題が次回出題された時に正解を導けるよう、しっかりと復習してください。

3. テキストの構成

●要点

重要ポイント：授業内で文法事項の説明をします。

確認問題：重要ポイントを確認するための問題です。

●問題

演習：授業内で扱う問題です。

🎧 CD：ご自身で音声聞く場合は「目次」をご覧ください。

自習：補充問題です。自宅で復習用として取り組んでください。

●添削課題

添削課題の取り組み方については、スタッフ・講師からの指示もしくは受講マニュアルに従ってください。

●付録

基本例文テストやトラックナンバー表を記載しています。基本例文テストは、文法の重要ポイントを定着させると共に、書く力を強化するためのテストです。事前に例文を何度も音読したり、書いたりして、テストでは毎回全問正解を目指してください。間違えた箇所があれば、そのままにせず、さらに書く回数を増やして暗記できるようにしましょう。

●問題のレベルについて

Z会の教室のテキストでは、問題のレベルを★の個数によって3段階で表します。

★：基礎

★★：標準

★★★：応用（発展）

なお、☆は選抜講座専用問題です。

※映像授業をご受講の皆様

- ・映像で問題演習の指示が出たら、映像を停止して問題に取り組みましょう。
- ・授業をご受講いただく前に、各講座のオリエンテーション映像をご覧ください。

1章 不定詞①

要点

重要ポイント1 不定詞の副詞用法 - 目的「…するために」

< to + 動詞の原形 > の形を「to 不定詞」または「不定詞」という。この to は、もともとは「～に向かって」の意味の前置詞である。したがって、< to + 動詞の原形 > は「(原形)の方向へ」がもともとの意味であるが、いろいろな意味に応用される。今回は「副詞用法」と呼ばれるものを学習する。

S + V + (その他の語句) + to ... (その他の語句)

↑

「…するためにVする」

We went to Hokkaido to ski.

(私たちはスキーをするために北海道へ行った。)

I got up early to watch the TV program.

(私はそのテレビ番組を見るために早く起きた。)

■確認問題1

例にならい、不定詞を用いて2文を1文にしなさい。

例) We went to the party. We met our uncle.

→ We went to the party to meet our uncle.

- (1) She came home early. She did her homework.
- (2) They went to the restaurant. They had dinner.
- (3) He got up early. He caught the first train.
- (4) She goes to the library. She studies.
- (5) He turned on the television. He watched the program.

重要ポイント2 目的を表す副詞用法の注意点

(1) in order to do (so as to do) : 「…するために」

「目的」であることを明確にする場合、to do を in order to do (so as to do) とすることもできる。

I'm going to learn Italian in order to study art in Italy.

= In order to study art in Italy, I'm going to learn Italian.

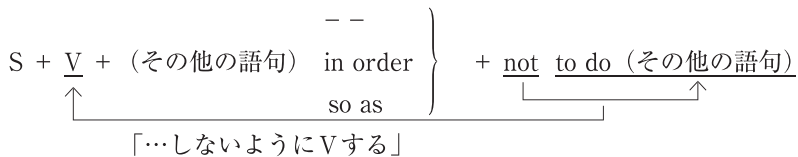
(イタリアで美術を学ぶために、私はイタリア語をマスターするつもりだ。)

I came to Japan so as to know about Japanese culture.

(日本の文化について知るために私は日本へ来た。)

(2) in order not to do (so as not to do) : 「…しないように」

「…しないように」を英語で表現する時は、普通は not to do ではなく、in order not to do ; so as not to do の形を用いる。



I walked quietly so as not to wake my brother.

(弟を起こさないように私は静かに歩いた。)

ただし、「…しないように気をつける」という内容の時は、not to do の形を用いるのが慣用。

Be careful not to drop the vase.

(花瓶を落とさないように注意なさい。)

(3) Why ~ ? の答えとして

Why did you go to the post office?

(なぜ郵便局へ行ったのですか。)

- To buy some stamps. (切手を買うためです。)

[I went to the post office to buy some stamps.]

■ 確認問題 2

次の日本語に合うように、空所に適語を入れなさい。

- (1) 彼は友人を見舞うためにその病院へ行った。

He went to the hospital () () () visit a friend.

- (2) かぜをひかないようにオーバーコートを着ていきなさい。

Go out *with your overcoat on () () () ()
catch cold.

*with ~ on : 「~を身につけて」

- (3) かぜをひかないように注意しなさい。

Be careful () () catch cold.

- (4) なぜ昨日は早く起きたのですか。－宿題をするためです。

Why did you get up early yesterday?

－ () () my homework.

重要ポイント3 不定詞の副詞用法 - 原因・理由「…して」「…したので」

I was glad to receive a letter from her.

↳ I was glad である原因

(私は彼女から手紙をもらってうれしかった。)

≡ I was glad because I received a letter from her.

類例

be pleased to do	「…して喜んでいる」
be sad to do	「…して悲しい」
be sorry to do	「…して残念である」
be surprised to do	「…して驚いている」
be shocked to do	「…してショックを受けている」
be disappointed to do	「…して失望している」

I'm sorry to hear the result.

(その結果を聞いて残念だ。)

Kate was shocked to see the picture.

(ケイトはその写真を見てショックを受けた。)

■ 確認問題3

次の英文を日本語に直しなさい。

- (1) I was sad to hear of his *death.
*death : 「死」
- (2) I was glad to see him again.
- (3) I was very pleased to *hear from you again.
*hear from ~ : 「～から便りがある」
- (4) He was surprised to see me.

発音・リスニング

CD 1

[p] と [b]

2つの音の特徴を確認しよう。

[p] : 唇を結んだ状態から、「プッ」と息を破裂させながら吐き出して発音する。語尾にある場合は軽めに発音する。

[b] : [p] と同じく、唇を結んだ状態から「ブッ」と息を破裂させて発音する。日本語の「ブ」のように口をすぼめて発する [bu] という音にならないように注意しよう。

The <u>b</u> us stops near the <u>p</u> ost office.	(バスは郵便局の近くで止まります。)
This <u>b</u> ook has 200 <u>p</u> ages.	(その本は200ページあります。)
I ate a <u>p</u> iece of <u>b</u> read for <u>b</u> reakfast.	(私は朝食にパンを一切れ食べました。)
May I <u>b</u> orrow your <u>p</u> en?	(ペンをお借りしてもよいですか。)
Here are some <u>b</u> aked <u>p</u> otatoes.	(ここにバイクドポテトがいくらかあります。)

■聞き取りクイズ

CD 2

どちらの単語が読まれましたか。

- ① pat / bat ② Peet / beat ③ pair / bear ④ pull / bull ⑤ pea / bee

MEMO

問題

■ 演習

★

【1】 次の日本語に合うように、空所に適語を入れなさい。

- (1) 多くの人々が毎年ピラミッドを見るためにエジプトに行く。

A lot of people go to *Egypt () () the *pyramids every year.
*Egypt:「エジプト」 *pyramid:「ピラミッド」

- (2) 私は昼食をとるためにその喫茶店へ行った。

I went to the coffee shop () () ().

- (3) 彼は年老いた両親に会うためにアメリカから帰国した。

He returned from America () () his old ().

- (4) 彼は新しい車を買うために一生懸命働いた。

He worked hard () () a new car.

- (5) 彼は家族を養うために熱心に働く。

He works hard () () () support his family.

- (6) 彼女はバスに乗り遅れないように早く出発した。

She left early () () () () miss the bus.

- (7) なぜ駅へ行ったのですか。一姉を見送るためです。

() did you go to the station? - () *see my sister off.
*see (人) off:「(人)を見送る」

- (8) そのことを聞いて残念だ。

We are () () () that.

- (9) 私はその知らせを聞いて驚いた。

I was () () () the news.

- (10) その事実を知れば彼女は失望することになるだろう。

She will () disappointed () () the fact.

★

【2】 A群の各文に続けられる内容の文をB群から選び、例にならって不定詞に直し、各文を完成させなさい。

例)	A群	B群
	I went to the station.	I caught the train.
	→ I went to the station to catch the train.	

- | A群 | B群 |
|-----------------------------------|----------------------------------|
| (1) They need this key. | (a) They open the door. |
| (2) I went to the bakery. | (b) They see *auroras. |
| (3) She sat down on a chair. | *aurora : 「オーロラ」 |
| (4) A lot of people go to Alaska. | (c) I *call on a friend of mine. |
| (5) Jim called me. | *call on ~ : 「～を訪ねる」 |
| (6) I'm going to go to Canada. | (d) I bought some bread. |
| | (e) He invited me to dinner. |
| | (f) She read the newspaper. |

★★

【3】 次の日本語に合うように、カッコ内の語句を正しい語順に並べ換えなさい。ただし1語不足しているので、必要な語を補って英文を完成させなさい。

- (1) 私は彼女からEメールをもらって驚いた。
(an e-mail / her / to / was / from / I / receive / .)
- (2) 私たちとご一緒いただいでうれしく思います。
(to / you / us / am / have / I / with / .)
- (3) 彼女はその光景を見てショックを受けた。
(see / was / *sight / she / the / to / .)
*sight : 「光景」
- (4) その結果を聞いて彼らは大変がっかりした。
(hear / very / the result / were / they / to / .)
- (5) 彼女はその事故のことを聞いて悲しかった。
(*accident / the / was / hear / she / of / to / .)
*accident : 「事故」

★★

【4】 次のそれぞれの2つの文を、不定詞を用いてほぼ同じ意味の1文に直しなさい。

例) Hiroshi practiced the piano very hard. He didn't want to fail in the recital.

↓

Hiroshi practiced the piano very hard in order [so as] not to fail in the recital.

(ヒロシはリサイタルで失敗しないように一生懸命ピアノを練習した。)

- (1) I had to go to the bank. I needed to get some cash.
*cash : 「現金」
- (2) I spoke to a woman. I asked the way to the station.
- (3) The boys talked quietly. They didn't want to wake the baby.
- (4) John listened to the speaker very carefully. He didn't want to miss a single word.
- (5) Bob heard the story. He was happy with it.
- (6) Jane will get up early. She doesn't want to miss her train.

★★★

【5】 次の日本語を英語に直しなさい。

- (1) 彼らは象の写真を撮るために動物園へ行った。
- (2) 私の母はある老人の世話をするために、時々その家を訪ねる。
- (3) 「なぜそんなにりんごが必要なのですか。」
「アップルジュースを作るためです。」

★★★

【6】 次の英文を読んで、以下の設問に答えなさい。

I don't like birthdays. I grow older and I always get presents. But I can't use them. I have a lot of clocks, umbrellas, bags and gloves. I have these presents in my *closet.

One day, my Uncle Andy called me.

"Hello, Kate," he said. "We're going to have a birthday party for my *wife, Jane. Will you be able to come to my house next Sunday at two in the afternoon?"

"Yes, of course. Shall I bring anything for the party?"

"No," answered Uncle Andy, ① "Just bring yourself."

The day of the party arrived. I thought, ② "I have to go to the shop to buy a present."

Then I looked at my watch. I said to myself, "I'll not be there by two o'clock." So I went into the closet, took out *the first box I saw, and left home quickly.

My *relatives were all there when I arrived at my uncle's house. ③彼らは私に会えてうれしかった。 Aunt Jane looked very happy. She said to me, "Hello, Kate. How are you today?"

"I'm fine. Happy birthday, Aunt Jane. Here you are. A little something for you," I said.

15 "Oh! Thank you!" said my aunt, and she opened the present. Then she found a card in the box and began to read it. I was surprised. "A card?" I thought.

"Dear ()," she read, "Happy Birthday. *I hope you enjoy these gloves. Your fingers will always be warm in the winter. Your Aunt, Jane."

*closet : 「クローゼット (衣類や小物などの収納室)」 *wife : 「妻」

*the first box I saw : 「最初に目についた箱」 *relatives : 「親戚」

*I hope … : 「…することを望む」

[設問]

- (1) 下線部① Just bring yourself. はどういうことか。次のア～エから最も適切なものを1つ選んで、記号で答えなさい。
 - ア. 時間通りに来なさいということ。
 - イ. 自分で運んできなさいということ。
 - ウ. 手ぶらで来なさいということ。
 - エ. ひとりで来なさいということ。
- (2) 下線部② I have to go to the shop to buy a present. を日本語に直しなさい。
- (3) 下線部③ 彼らは私に会えてうれしかった。 を英語にしなさい。
- (4) 文中のカッコ内に入る語を1語で書きなさい。

☆

【7】 次の日本語を英語に直しなさい。

- (1) 彼は会議に遅れないようにタクシーに乗った。
- (2) あなたはここで彼に会って驚きましたか。
- (3) 彼の妹は叔父の手伝いをするためしばしばその店に行く。
- (4) 同じ間違いをまたしないように注意しなさい。

添削課題

【1】 例にならい，不定詞を用いて2文を1文に直しなさい。またそれを日本語に直しなさい。

例) We went to the party. We met our uncle.

→ We went to the party to meet our uncle.

- (1) I went to the supermarket. I bought vegetables.
- (2) She got up earlier. She made breakfast.
- (3) He moved to Tokyo. He wanted to be a singer.
- (4) Nick went to the library. He researched Japanese history.
- (5) Tom finished his homework. He watched the TV program.

【2】 次の日本語を英語に直しなさい。

- (1) 私たちはサッカーをするために公園へ行った。
- (2) 私の弟は試験に受かるために一生懸命勉強した。
- (3) 私は弟を起こさないように歩いた。
- (4) 会議に遅れないように気をつけなさい。
- (5) お会いできてうれしいです。
- (6) それを聞いて気の毒に思う。
- (7) 「なぜあなたはそんなに一生懸命英語を勉強するのですか。」
「来年ロンドンを訪れるためです。」

MEMO